

まちづくり協議会がリニューアルしました！！

平成13年に設立されて以来、上石神井駅周辺地区の課題やまちづくりの方針などについて検討を続けてきた「上石神井駅周辺地区まちづくり協議会」が、このたび新たなメンバーを加え、平成18年4月にリニューアルしました。

リニューアル後の協議会では、グループ協議やワークショップなどの方法を取り入れ、より具体的で活発な検討を進めていきたいと考えています。



商店街振興組合、町会、自治会、
地元公的団体からメンバーを選出！！

リニューアルしたまちづくり協議会は、これまで協議会を先導してきた上石神井町会、上石神井商店街振興組合の他、区営上石神井第二アパート自治会、石神井消防団、避難拠点運営連絡会、防犯協会、青少年育成委員会、交通安全協会からのメンバーも加わりました。

協議会メンバー構成については、裏面をご覧ください。

まちづくり協議会 今後の抱負

平成13年12月に当協議会が発足して約5年が経過しました。地域の皆様に支えられて、今日まで活動してきました。平成16年の7月には、区へ「上石神井駅周辺まちづくり構想」を、提言しました。提言書の提出で当初の目的を達成しましたので、これを契機として、協議会組織のリニューアルを行い、新たな地元公的団体のメンバーを迎えました。安全・安心で快適に暮らせるまちづくりを目指して、引き続き活動していきますので、地域の皆様のご理解とご協力をお願いします。

上石神井駅周辺地区まちづくり協議会 会長 湯山 茂

「上石神井駅周辺地区まちづくり構想(素案)」について、協議会で意見交換をしました。

平成18年6月23日に開催された第19回まちづくり協議会では、現在練馬区が策定を進めている「上石神井駅周辺地区まちづくり構想」について、練馬区と意見交換をしました。ここでは、主な意見のやり取りを紹介します。

...質問
...回答

「駅前広場等の整備促進」について

協議会では、新たな権利制限が発生しないよう、「外環の2」の都市計画道路の計画線の中で、駅前広場を整備することを提言してきました。「まちづくり構想」では、大規模な駅前広場の整備を考えているのでしょうか。

駅前広場については、まちづくり協議会の「提言書」と同じ考え方は、誤解を招かないよう、適切な表現方法を検討します。

まちづくり構想の性格について

「まちづくり構想」によって、新たに権利制限が発生するのでしょうか。

発生するのであれば、地権者などに理解を得ながら進める必要があるのではないのでしょうか。

「まちづくり構想」は、上石神井駅周辺地区のまちづくりの方向性を示したもので、地域の皆様に直接権利制限をかけるものではありません。

今後まちづくりを詳細に検討していく中で、権利制限が必要な場合、地権者の方などと直接話をしていきます。

まちづくり構想図



地区全体に関わる方針

- 建物の建て替え・共同化、耐震・不燃化の促進
- みどりの多い良好な住宅地の保全・育成
- みどりの保全と創造
- 景観形成に向けたガイドラインづくり
- すべての人に優しい歩行空間の確保
- 誰もが安心できる道路施設の整備
- 安全・安心に歩ける歩行者空間の整備

協議会検討用イメージ



道路交通網

- 主要な交通軸
- 生活幹線道路
- 主要生活道路
- 歩行者系ネットワーク

土地利用の方針

- 商業集積ゾーン**: 駅周辺の生活拠点として、南北道路の沿道に生活利便性の向上のための商業集積を図る。
- 商業業務共存ゾーン**: 駅近くの利便性を活かし、商業・業務施設の混在を許容し、中層の建物を適切に配置する。
- 沿道利用ゾーン**: 骨格をなす道路、生活幹線道路、主要生活道路の沿道として、周辺の低層住宅地と調和を図りつつ、中層化を促進する。
- 低層住宅ゾーン**: 地区内部において、適切な生活道路を配置し、低層住宅地にふさわしい住環境をめざす。
- 既存商店ゾーン**: 既存の商店街の活性化を図る。
- 沿道環境ゾーン**: 南北道路の沿道として、沿道環境に配慮し、良好な住環境を保持しつつ、中層の集合住宅や沿道型の利便施設の立地を促進する。
- 中低層住宅ゾーン**: 石神井川近くのみどり豊かな環境を保全し、周辺の低層住宅地と調和を図りつつ、中層化を促進する。
- 住商共存ゾーン**: 周囲と調和した土地利用のもとで、住環境の形成を図る。

「整備プログラム」について

「提言書」では、第1段階（根幹的都市施設）第2段階（商店街を中心としたまちづくりの展開）第3段階（まちづくりの面的な拡大）という3つの段階を設定し、10年で次の段階へ進むという整備プログラムを示しましたが、「まちづくり構想」ではどうなっているのでしょうか？

「まちづくり構想」では「できるところから始める」という考え方にに基づき、「提言書」のように整備期間を示していません。ただ、スケジュールがわかりにくいという意見が多く聞かれたため、スケジュールの目安を検討しているところです。

「上石神井らしさ」について

住民説明会でも質問があった「上石神井らしさ」は、どういったものを考えているのでしょうか？住民説明会では、「上石神井らしさ」の一つの例として、商店街の活性化とあわせた景観づくりについてお話ししました。この「上石神井らしさ」については、まちづくり協議会を中心とした今後の議論の中で、地域の皆様が発見していくものだと考えています。

「外環の2」とは...

高速道路である外環本線にあわせ、都内の都市計画道路網の一部として「外環の2」が都市計画決定されています。

外環本線を地下化しても、地上部の「外環の2」の計画は残ります。今後、その計画をどう取扱うのか、地域で検討していく必要があります。

まちづくり協議会のメンバー紹介

上石神井駅周辺地区まちづくり協議会は、以下のメンバーで運営されています。 50音順に掲載

新井 友和	尾崎 祇文	高橋 正好	田中 裕
井口 弘毅	尾崎 恭司	寶田 光夫	常澄 四郎
井口 幸吉	尾崎 藤雄	田中 一夫	牧野 久男
井口 利行	金子 元明	田中 一正	水島 磐男
井口 陽吉	菊池 秀治	田中 儀昭	湯山 茂
市原 正己	高橋 一夫	田中 喜一	吉田 香代子
大路 和博	高橋 金五郎	田中 隆康	計 27 名

[協議会委員の推薦団体]

上石神井町会、上石神井商店街振興組合、区営上石神井第二アパート自治会、石神井消防団第4分団、

上石神井小学校避難拠点運営連絡会、上石神井中学校避難拠点運営連絡会、

石神井防犯協会上石神井支部、青少年育成上石神井地区委員会、石神井交通安全協会上石神井支部

まちづくり協議会 今年度の検討予定

まずは...

協議会の「提言書」や、練馬区の「まちづくり構想」について意見交換

今年度の活動内容

「まちづくり構想」に基づくテーマを設定し、テーマごとに少人数のグループに別れて議論します。

まとめ

グループ討論の成果をもとに、まちの将来像を考えます。
また、来年度の検討テーマを考えます。



▶▶▶ お問い合わせは、お近くの委員又は事務局まで…

上石神井駅周辺地区まちづくり協議会 事務局
練馬区環境まちづくり事業本部
都市整備部西部地域まちづくり課 舎川、大野、落合

TEL : 03-3993-1111 (内8627) FAX : 03-5984-1226
E-mail : seibu04@city.nerima.tokyo.jp